

11月20日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Jan)		Palladium (Dec)	
Open	1,471.9		17.005		896.7		1,674.4	
High	1,475.8		17.160		914.3		1,708.3	
Low	1,465.1		16.935		895.8		1,670.9	
Settlement	1,474.3		17.118		912.3		1,704.4	
Change	2.4		0.118		17.3		21.9	
EFP	0.15	0.25	-0.035	-0.028	1.70	2.50	-36.00	-32.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,475.70	1,471.70
Silver	17.115	
Platinum	912.00	914.00
Palladium	1,766.00	1,767.00

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバーは略横ばい、プラチナ・パラジウムは上昇した。トランプ米大統領は米国は中国との対話を継続との発言を受けて、ゴールドは一時弱含み、\$1,465/tozまで安値を付けた。然し乍、難航する米中貿易協議の「第1段階の合意」文書署名が来年にずれ込む可能性があるとの懸念が浮上したことから、ゴールドは上昇した。また、米上院は香港の自治と人権の擁護を目的とする「香港人権・民主主義法案」を満場一致で可決したほか、米連邦公開市場委員会(FOMC)議事要旨の公表を前にゴールドは買い戻しが入った。但し、FOMCの議事要旨では今後の見通し変更につながる要因は殆ど示唆されなかった為、ゴールドは引けにかけて方向感なく推移した。シルバーは略ゴールドと同様の値動きを見せており、プラチナ・パラジウムは11月13日の上昇トレンドを引継ぎ、上昇の形で引けた。

FX

ドルは主要通貨に対して略横ばいとなった。米連邦公開市場委員会(FOMC)議事要旨(10月29-30日開催分)の発表を控え、持ち高調整的なドル買い・円売りが先行後、米中貿易協議の第1段階が年内に合意に至らない可能性がある(中国が関税撤廃拡大を求めているほか、米国もこれに対応し要求を強めている)との報道を受けてドル売り・円買いにシフトした。ドル/円終値108.58、ユーロ/ドル終値は1.1074。

11月18日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA	11月 NAHB住宅市場指数 前 71 予 72	10月 住宅着工件数 前 -9.4% 予 4.9%	FOMC議事要旨	11月 フィラデルフィア連銀製造業景気指数 前 5.6 予 6.0	11月 購買担当者景気指数 前 50.9
	9月 対米証券投資 前 705億ドル	10月 建設許可件数 前 -2.7% 予 -0.2%		前週分 失業保険継続受給者数 前 22.5万件	11月 ミシガン大学消費者態度指数 前 95.7 予 95.7
				前週分 失業保険継続受給者数 前 168.3万人	
				10月 景気先行指標総合指数 前 -0.1% 予 -0.1%	
Asia			JP 10月 貿易統計 前 -972億円		JP 10月 全国消費者物価指数 前 0.2% 予 0.4%
Europe				EU ECB理事会議事要旨	独 7-9月期 GDP 前 0.1%
				EU 11月 消費者信頼感 前 -7.6 予 -7.4	EU ラガルドECB総裁発言
					EU 11月 購買担当者景気指数 前 45.9 予 46.4

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2019/11/15	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	39.1	618.1	3,397.4	1,863.0
Short	8.9	308.6	1,028.2	2,380.9
Net	30.1	309.5	2,369.2	-517.9
Change	-1.6	-65.5	-326.4	-120.6

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。